

| 項目 | 番号 | 内容 | 評価 | 実施していること |
|--|---|--|----|---|
| 保育方針の共通理解と全体的な計画等の作成 | 1 | 保育の理念や基本方針が子どもを尊重したものになっており、全職員が理解し、実践しているか | A | 園内に保育理念・保育方針・スタッフの使命を掲示している。年度初めの職員会議や研修時に読み合わせや確認をし、周知徹底している。 |
| | 2 | 全体的な計画は基本方針に基づき、子どもの最善の利益を第一にして作成されているか | A | 前年度の見直しをし、職員会議で読み合わせをし、作成している。 |
| | 3 | 日常の保育を通して子どもの意見や意思をくみ取る努力をし、指導計画に反映させているか | A | 子どもの成長を考慮し、計画を柔軟に見直している。言葉で表現できない子どもの場合などは、気持ちを代弁しながら意思を確認したり安心感が持てるようにしている。 |
| | 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・年間カリキュラム、月案作成、個人別月案をその時の子どもの様子をしっかりと捉えて作成している。 ・入園や入園後の発達状況を確認している。年度初めにクラスごとに内容確認したものを園会議で話し合いをし追記している。 ・子育て支援、地域の特徴などは、独自のを記載するようにしている。 【課題・対策】 ・園内研修への不参加の職員に対し、議事録を活用し偏りのないようにしている。また口頭でも伝えている。 | | | |
| 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施 | 4 | 入園前や入園後すぐに子どもの発達状況や課題を把握しているか | A | 入園児に個人面談を実施し、担任が把握する。重要事項は全職員で共有する。 |
| | 5 | 新入園児受け入れ時の配慮を十分しているか | A | 園児の状況に応じ、1週間程度の慣らし保育をおこなう。保護者との情報共有・交換のために保護者用アプリ『コードモン』の連絡ノート機能でコミュニケーションを図っている。 |
| | 6 | 子どもの発達や状況に応じて指導計画を作成しているか | A | クラス担任が中心となり、作成し、年に数回振り返り・反省を元に見直しを行っている。保護者の意向も可能な限り反映している。 |
| 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・年2回の個人面談、日々の連絡帳や申し送りを丁寧に家庭との連携を大切にしている。 ・気になる子の個別ファイル、面談記録を作成、相談内容を職員全体で共有している。 ・巡回相談後、心理士のフィードバックを共有し子どもへの伝え方(絵カード)を準備する。 【課題・対策】 ・入園面談シートを作成し、保育していく上で大切な情報を把握していく。また、クラス担任、他のスタッフとも情報を共有する。 | | | | |
| 快適な施設環境の確保 | 7 | 子どもが快適に過ごせるような環境への配慮がなされているか | A | 各部屋に温湿度計を設置し、チェックをする。毎日清掃・消毒をおこない、清潔を保つようにしている。 |
| | 8 | 子どもの発達に応じた環境が確保されているか | A | 食事や午睡の空間を作っている。異年齢交流、自由保育、コーナー保育などを取り入れている。 |
| | 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・日々の消毒、清掃の徹底を図り、感染対策に努めている。 ・環境設定などクラス毎や職員全体で話し合い、子ども達が快適に過ごせるように配慮している。 【課題・対策】 ・朝、夕の時間帯は合同保育になるため、年齢に合わせた環境作りが難しいこともある。 | | | |
| 一人一人の子どもに個別に対応する努力 | 9 | 子ども一人一人の状況に応じた保育目標を設定し、それに合わせた個別指導計画を作成しているか | A | 0～2歳児は一人ひとりの状況に応じた個人別の月案を作成している。 |
| | 10 | 子ども一人一人の発達の過程に応じた対応をし、その記録があるか | A | 成長発達記録・園児健康診断記録表・健康カルテ等、必要書類をコードモン内に記録をし、全職員で情報共有をしている。 |
| 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・言葉がけや関わり方は、子どもの発達や行動を丁寧に観察し、年齢に相応しい声掛けをしている。 ・個々の成長に合わせた対応をし発達の過程を把握し対応している。 【課題・対策】 | | | | |

| 項目 | 番号 | 内容 | 評価 | 実施していること |
|---|---|---|----|---|
| 保育上、特に配慮を要する子どもへの取り組み | 11 | 特に配慮を要する子どもを受け入れた場合、保育する上で、必要な情報が共有化されているか | A | ミーティング時に情報共有をし、対応を話し合っている。外部の専門機関の研修に参加し、その内容も共有をしている |
| | 12 | 虐待を疑われる子どもの早期発見と適切な対応を心がけているか | A | 毎日の受け入れ時に視診・触診を丁寧に行っている。送り迎え時の会話などからも早期発見に努めている。独自の児童虐待マニュアルを配備しており、全職員で研修をしている。 |
| | 13 | アレルギー疾患のある子どもへの適切な対応ができていますか | A | 独自のアレルギー対応マニュアルを配備し、全職員で研修をしている。マニュアルに沿って、書類、環境、備品を整え、誰でもがわかるよう対応をしている。 |
| | 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・日頃より保護者との、連携を密にとり困り感のある保護者に対し、個別面談を実施している。 ・アレルギー児の保護者との定期的な面談、わかりやすい写真付き食札等を使う等工夫している。 【課題・対策】 | | | |
| 苦情解決体制 | 14 | 保護者がサービスについての要望や苦情を訴えやすい仕組みになっているか、また迅速に対応できる仕組みになっているか | A | 苦情処理規程にそって、園内に苦情受付体制の掲示をしている。園だけではなく、第三者委員、公的機関にも要望や苦情を伝えられる仕組みになっている。普段の要望はコドモン内の連絡ノート機能や行事アンケートでも伝えることができる。 |
| | 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・普段から保護者との、連携を密にとり困り感のある保護者に対し、個別面談を実施している。 ・保護者とのやり取りの中で気になる様子や相談に対して全体で共有している。 【課題・対策】 | | | |
| | 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・研修を通し、学びを深める。日々の保育の資質向上に努める。 ・都度、課題に対して全体で話し合いを実施し振り返り、見直し等も行う。 【課題・対策】 ・子どもが自主的に遊べるように年齢に相応しい環境設定を行う。 | | | |
| 保育内容(あそび) | 15 | 子どもが主体的に活動できる環境構成ができていますか | A | 年齢や発達に応じたおもちゃをそろえている。自由遊びの時間はコーナー保育ができるよう工夫をしている。 |
| | 16 | 遊びが一斉活動に偏らないよう配慮しているか | A | 朝・夕は子どもたちが自由に遊べるように時間を設けている。 |
| | 17 | 動植物の飼育や栽培・園外活動など、自然に触れたり地域や社会に関わる体験が取り入れられているか | A | おいも掘りをおこなっている。野菜・花の栽培やカブトムシを育てたりしている。 |
| | 18 | 子どもが歌やリズム、絵や文字、からだを動かすなどの体験を通して、自分の気持ちを自由に表現できるよう配慮されているか | A | 独自の能力開発プログラムの中に、絵描き歌、運動プログラム、文字や数字に興味をもてるテキストを準備している。またそれを毎日の保育に取り入れている。 |
| | 19 | 遊びを通して子ども同士の関係や保育士との関係が育つよう配慮しているか | A | 朝、夕の合同保育の時間だけでなく、異年齢保育をおこなっている。園児同士の関わりだけでなく、職員が仲立ちをしながらか会話を促して保育をしている。 |
| 保育内容(生活) | 20 | 食事を豊かに楽しむ工夫をしているか | A | 個々の食事量に配慮しながら、完食の喜びを味わえるような調理方法や配膳方法を工夫している。職員も指導食を食べながら、食材についての話をしたりと楽しい雰囲気の中で食事できるように声かけをしている。 |
| | 21 | 食事の場、食材、食器等に配慮しているか | A | 献立は、季節の移り変わりに合わせ、旬の食材を使用し、行事メニューや物語メニュー郷土料理メニューなどを取り入れている。食器・食具は年齢に合ったものを使用している。 |
| | 22 | 子どもの喫食状況を把握して、献立の作成、調理の工夫に活かしているか | A | 給食スタッフは子どもたちの喫食状況を見て、残食状況もチェック・記録し、献立作成に反映させている。2週間ごとの繰り返しメニューにすることにより、切り方、味付けの工夫を改善できる。 |
| | 23 | 午睡・休息は発達や日々の子どもの状況に応じて対応しているか | A | 乳児はコドモン内の睡眠チェック表を使用し、睡眠時の体調をチェックしている。年長児は秋以降から午睡時間を減らしていくが、個々の状況で対応している。室温や採光の調節をし、心地よい眠りにつけるよう配慮している。 |
| | 24 | 排泄は個人差があることを十分に配慮して対応しているか | A | 各家庭と連携を取りながら、無理のないように進めている。トイレがリラックスしていける場所になるよう環境面の工夫をしている。 |
| 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・食事を楽しめる声掛けや様々な食育、盛り付けにも工夫をしている。残食の多かった日には内容や、食貝具合等を担任と給食スタッフで確認し合う。 ・午睡は個々の発達に合わせた対応をしている。 ・幼児の排泄では活動の切り替え時に促しをするが個人差に配慮し対応している。 【課題・対策】 | | | | |

| 項目 | 番号 | 内容 | 評価 | 実施していること |
|------------|--|---|----|--|
| 健康管理 | 25 | 子どもの健康管理は、適切に実施されているか。 | A | 園児健康診断記録表や健康カルテに、個々の健診・測定の結果を記録している。既往症・アレルギー等については全職員で情報共有して対応をしている。 |
| | 26 | 感染症等への対応に関するマニュアルがあり、保護者にも徹底しているか。 | A | 独自の感染症マニュアルがあり、保護者にご協力いただく部分は園のしおりに記載をしている。 |
| | <p>【地域・園に応じた独自の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日頃より子どもの様子を丁寧に観察し、受け入れ時の視診や保護者との連携を密に行う。 ・園内で多い怪我や熱性痙攣などの対応を、研修の際、実際に起こった事を想定しシミュレーションをした。 ・感染症が発症した際、保護者への周知をコドモンや掲示を通して知らせている。 <p>【課題・対策】</p> | | | |
| 衛生管理 | 27 | 衛生管理が適切に行われているか。 | A | 保育室・トイレ・厨房を毎日清掃し、掃除チェック表を用いて管理している。 |
| | <p>【地域・園に応じた独自の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日々の清掃、掃除の徹底、環境設定や備品の取り扱いについても全体で話し合い行っている。 <p>【課題・対策】</p> | | | |
| 安全管理 | 28 | 安全管理に関するマニュアルがあり、事故や災害に備えた安全対策が実施されているか。 | A | 毎月1回の避難訓練を通し、職員間でも常に迅速に対応できるよう話し合っている。全スタッフが救命救急研修を受講している。コドモンによる緊急メールおよび緊急掲示板で保護者への連絡がスムーズにできるよう配慮している。 |
| | 29 | 事故やけがの発生時及び事後の対応体制が確立しているか。 | A | 事故の振り返りシートを作成し、再発防止を園内で話し合い、実行している。近隣医療機関をまとめた一覧を作成し、迅速に対応できるようにしている。 |
| | 30 | 外部からの侵入に対する対応策が整備されているか。 | A | 玄関はオートロックになっており、在園児の保護者のみにカードキーを付与している。来客やカードキーを忘れた場合は名前・顔確認後に施錠解除している。警備会社への通報システムがある。不審者対応訓練を年1回おこなっている。 |
| | <p>【地域・園に応じた独自の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な状況を想定しての訓練を実施し、定期的に見直しを行っている。 <p>【課題・対策】</p> | | | |
| 人権の尊重 | 31 | 保育中の子どもの呼び方や叱り方などで、子どもの人格尊重を意識しているか。 | A | 否定語を使わないよう職員間で話し合ったり、研修などで言葉づかいを振り返ったりしている。子どもの名前は呼び捨てにしない。 |
| | 32 | 必要に応じてプライバシーが守れる空間を確保できるような工夫がされているか。 | A | 仕切りを使うことでプライバシーを確保したり、好きな遊びや一人になれるコーナーを設置している。 |
| | 33 | 個人情報の取り扱いや守秘義務について職員に周知しているか。 | A | 守秘義務については全職員が入社時に説明・研修を受け、誓約書を提出している。保護者にも個人情報の取り扱いについて同意書をいただいている。個人情報は鍵のかかる書庫で管理をしている。 |
| | 34 | 性差への先入観による役割分業意識を植え付けないよう配慮しているか。 | A | 発表会での役決めなどは子どもたちと話し合って決めている。父の日、母の日は感謝の日とし、父・母で分けることはしない。 |
| | <p>【地域・園に応じた独自の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に人権擁護に関する研修やセルフチェックを用いての研修を行う。 ・子どもに対しての声掛けや対応について、研修や全体で話し合いを行っている。 <p>【課題・対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員同士が気軽に話しやすい雰囲気づくりをしていく。 | | | |
| 保護者との交流・連携 | 35 | 個々の保護者との日常的な情報交換に加え、個別面談等を行い、情報共有や相談対応をしているか。 | A | 送迎時に様子を伝えるだけでなく、年1～2回個人面談をおこなっている。またそれ以外でも相談があった際には個別に対応している。 |
| | <p>【地域・園に応じた独自の取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者も一緒に行事への参加。 ・日々、保護者が話しやすい雰囲気づくりに努める ・コドモンや写真を有効活用してドキュメンテーションや掲示を通して子どもの姿を丁寧に伝えている。 | | | |

| 項目 | 番号 | 内容 | 評価 | 実施していること |
|--|--|---|----|---|
| 保育所の専門性を活かした相談機能 | 36 | 地域住民への情報提供や育児相談に応じているか。 | A | 育児相談日(要予約)を設け、対応している。夏祭り等は園を開放し、地域住民の方も気軽に園を見ることができているようにしている。 |
| | 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・子育て支援事業の一環とし、つなしま園広場や園見学を実施し育児の悩みごと、相談にのる。 | | | |
| | 【課題・対策】 ・HIPにて園見学や子育て広場についてアナウンスをしている。 | | | |
| 保育所の地域開放 | | 子どもと地域との日常的な交流により、子どもの生活の充実と地域の理解を深めているか。 | A | 近隣園と交流をしたり、地域のイベントやお祭りに参加している。お散歩時には地域の方に積極的に挨拶をし、交流するようにしている。 |
| | 38 | 利用希望者の問い合わせや見学に対応しているか。 | A | 定期的に見学日程を設け、対応している。また都合がつかない方には個々の希望日に対応をしている。ホームページにも詳細を記載し、メールでの問い合わせも可能としている。 |
| | 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・給食コーナーに、ミニレジビを設置し、自由に持ち帰れるようにしている。 ・おむつ替えや、授乳スペースとして園内を開放している。 ・夏祭り、グループホームあすなるとの交流を行っている。 | | | |
| 【課題・対策】 | | | | |
| 実習生・ボランティアの受け入れ | 39 | 実習生・ボランティアの受け入れを適切に行っているか。 | B | 希望があった場合、できる限り受け入れをしている。受け入れ時には施設長が園の方針や注意事項等をしっかりと伝え、参加してもらっている。 |
| | 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・希望があった場合は、可能な限り受け入れを行うようにしている。 | | | |
| | 【課題・対策】 ・ボランティア事業に対しての意識や内容に対して職員全体で話し合いを進めていく。 | | | |
| 職場の人材育成 | 40 | 保育園の理念や方針に適合した人材を育成するための取り組みを行っているか。 | A | 募集媒体・ホームページ・面接時にパレット保育園の理念や方針が伝わるように説明している。また入社後も内部・外部問わず研修に参加している。 |
| | 41 | 職員・非常勤職員の研修体制が確立しているか。 | A | 法人本部のさまざまな研修や外部研修を利用し、一人一人にあった育成計画にそって受講している。研修を受講した職員は研修報告書を作成し、内部研修にて他の職員と共有している。 |
| | 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・外部研修への参加を平等に行えるようにしている。 ・定期的に理念や方針の読み合わせをしている。 | | | |
| 【課題・対策】 ・途中入社に対し、OJTの研修をしっかりと設けている。 | | | | |
| 職員の技術の向上 | 42 | 保育士等が保育や業務の計画及び記録を通してみずからの実践を評価し、改善に努める仕組みがあるか。 | B | 園内会議だけでなく、クラスや部屋の会議などを利用して、振り返りをおこない、計画作成に反映させている。 |
| | 43 | 保育士等の自己評価を踏まえ、保育所としての自己評価を行っているか。 | B | 年1回、自己評価シートを使い、会議などで振り返りをおこない、チェックをする。課題を見つけ、改善策などを意見交換している。また第三者評価も受審し、客観的な振り返りもおこなっている。 |
| | 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・職員面談の際、個人目標の確認をし、一人ひとりの成果や改善点を確認する時間を設けている。 | | | |
| 【課題・対策】 ・振り返りやクラス会議の時間をしっかりと確保できるようにしていく。 ・必要な保育スキルを共有し会議の中に取り入れ資質の向上に務める。 | | | | |
| 経営管理 | 44 | 事業者として守るべき、法・規範・倫理等を周知し実行しているか。 | A | 法人本部にて最新情報を入手し、共有をしている。職員採用時には法人本部にて初期研修をおこない、個人情報の遵守、倫理について学んでいる。 |
| | 【地域・園に応じた独自の取り組み】 ・施設長会議での情報を会議や、昼礼にてスタッフに共有している。 | | | |
| | 【課題・対策】 | | | |

| 項目 | 番号 | 内容 | 評価 | 実施していること |
|---------------------------------|----|---|----|----------|
| 園目標や自己評価結果に対する反省・課題 (事業報告書へ) | | 園目標はみんなで協力しながら子どもの育ちを支え合うについては、各クラスで意識しながら取り組むことができた。一方で、本園、分園との連携においては、情報共有や意思疎通の難しさが見られ、今後の課題である。引き続き、職員間の連携を深めながら、より良い保育に繋げていきたいと考えている。また、今回の自己評価を踏まえ、今後は園全体での連携の強化を図り、より良い保育の実現に努めていきたいと思う。行事や書類に追われることが多々あったので少しゆとりを持ちながら進められたら良いと感じた。 | | |